

令和6年度 第3回 中瀬小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和6年12月12日（木）13時30分から15時30分まで
- 2 開催場所 中瀬小学校 会議室
- 3 出席委員 山本 忠雄、村上 雅代、舟橋 弘子、鈴木 英之、  
田中 弥生、岩崎 永二
- 4 欠席委員 河合 佳洋
- 5 オブザーバー 細川 恭由（中瀬協働センター）
- 6 学 校 松本 昌之（校長）、櫻井 伸夫（教頭）、佐々木 麻美（CS担当教職員）、  
富永 幸代（CSディレクター）
- 7 教育委員会 井島 健蔵
- 8 傍聴者 なし
- 9 協議事項
  - (1) 議長の選出
  - (2) 学習発表会を受けて
  - (3) 2学期の学校支援活動の振り返りと今後の支援の在り方について
  - (4) 2学期の学校評価について
- 10 会議録作成者 CSディレクター 富永 幸代
- 11 会議記録

司会の佐々木主幹（CS担当職員）から、委員7人のうち6人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

(1) 議長の選出について

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、山本委員を推挙する旨の発言があり、協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

(2) 学習発表会を受けて

議長の指示により、学習発表会参観の感想や意見を求めたところ、委員からは以下の発言があった。

- ・子供たちは一生懸命で、発表内容は先生方の個性が光っていた。支援学級の児童もクラスに溶け込み立派に活動していた。保護者の入れ替えがスムーズにおこなわれていた。（村上委員）
- ・1年生は初めての学習発表会だったが、堂々と演技していた。2年生以上の学年はスキルアップしていて、大きな声で歌う様子に感動した。（田中委員）
- ・地球温暖化や人付き合いの難しさなどをテーマにした発表が良かった。声は大きかったが、セリフをもう少しゆっくりと発言すると聞き取りやすいと思う。（岩崎委員）
- ・校長先生の一人一人を大切にすることが伝わってきた。様々なテーマを自分たちなりに取り入れていたのが良かった。体育館にも冷暖房があるとよいと思う。（舟橋委員）
- ・一人一人にセリフがあり、一人一人を大事にする先生の姿勢が伝わった。（英之委員）
- ・子供たちは100パーセントの力を出し切っていた。プログラムに、あらまし・概略などの記載があるとよいと思う。（山本委員）

### (3) 2学期の学校支援活動の振り返りと今後の支援の在り方について

議長の指示により、学校支援コーディネーターの田中委員から2学期の支援活動の振り返りと、今後の支援の在り方について以下の報告があった。

(田中委員)→支援活動を始めて2年目となる今年度は、年度初めに活動を紹介し、学期毎にボランティア募集をおこなってきた。支援活動には同じ方の参加回数が多い傾向にある。今後も支援活動のネットワークを広げていきたい。次年度は、募集段階で活動内容の詳細を伝えることを徹底したい。コロナ禍だったことも原因の一つと思うが、地域の防災訓練に保護者や子供の参加が少ない傾向にある。防災という観点からも、地域と学校と保護者のつながりについて考えていきたい。(田中委員)

委員から以下の発言があった。

- ・登校時、見守る目がもっとあると安心できる。地域の方の力を借りるのもよいと思う。(村上委員)
- ・老人クラブや親和会などに見守りの協力依頼できるのではないかとと思う。(英之委員)
- ・児童数が少ない区は見守りがいない場合がある。一人でぽつりと歩いている子供を見掛けることがあるので心配だ。(山本委員)
- ・公民館の防災倉庫の見学や AED 設置場所確認など、防災についての校外学習をおこなってもらえると良いと思う。(田中委員)
- ・5区の防災訓練では消火器の使い方をはじめ、中学生はテント設営やパッククッキングなどの体験、小学生には手押しポンプの使い方が指導された。地域での訓練は大切だと思う。(村上委員)
- ・2区の小中学生は避難場所に指定されている広場に行き、場所確認の訓練をおこなっている。(山本委員)

### (4) 2学期の学校評価について

議長の指示により、佐々木主幹から別紙資料に基づき、2学期の学校評価について説明があり、委員から以下の発言があった。

- ・7番の「夢(目標)に向かって、ねばり強く取り組んでいる。」の質問に関しては、夢と目標とは意味の捉え方が違うのではないかとと思う。この質問は、「目標に向かって取り組んでいますか」というもう少し優しい言葉でもよいと思う。(舟橋委員)
- ・自己肯定感が高い子は評価が高くなると思う。子供たちはできていると思っても、保護者の評価が厳しい場合があるので、子供と保護者の評価に差が生じると思う。授業・学習については、中学年以上の保護者から学力低下気味の子供への支援を希望する声が多く上がっているのが気になる。(田中委員)
- ・教科担任制については教員の評価がもう少し高くてもよいと思う。(岩崎委員)
- ・教科担任制導入後、図工の作品が良くなったと感じる。教科担任制には良い面があるので、保護者にもその良さを伝えることができるとよいと思う。(舟橋委員)

### ☆その他の連絡事項☆

佐々木主幹から、次回の会議は以下の日程で開催する旨の報告があった。

- ・第4回：令和7年2月13日(木) 13:00～15:00